

京都芸術劇場友の会

京都芸術劇場(春秋座・studio 21)は、大学内に立てられた劇場にふさわしく、古典から実験的な公演まで、幅広いジャンルの催しが行われております。
《京都芸術劇場友の会》では劇場の活動をより知っていただくため、会員の皆様に公演の詳しい情報をいち早くお知らせし、また、チケット割引や先行販売を通じて、少しでも早く劇場をご利用いただけるようサービスを行っております。ご用意できる特典はさまざまですが、多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【会員特典】

- ① 友の会会員には情報紙「京都芸術劇場ニュースレター」(年3回)および公演チラシを定期的にお送りいたします。
- ② 京都芸術劇場チケットセンターで、会員番号によるチケット予約ができ、1公演お一人様4枚(公演により異なる)まで割引料金にて、お買い上げいただけます。(公演によっては、予約、割引ができないものもありますのでご了承ください)
- ③ 当劇場の指定するチケット入手が困難な公演については、会員番号による先行販売をご利用いただけます。
- ④ 春秋座、studio21で行われる公開講座、公開シンポジウムなどのご案内をいたします。
- ⑤ 有効期限は一年です。更新毎に年会費(2000円)をお納めください。

友の会 割引特典の一例

2009年11月25日(水)『松竹大歌舞伎』 一般 8500円 シニア 8000円 → 会員様 7500円
その他、多数公演がお買得になります!

【友の会 入会方法】

劇場チケットセンター窓口にてお申込

劇場チケットセンターにある申込書に必要事項をご記入の上、年会費 2000円をお納めください。後日、会員証を郵送致します。(窓口受付/月-金 10:00-17:00)

Eメールにてお申込 (<http://www.k-pac.org/society.html> をご参照ください。)

① 件名を【友の会 新規入会申込】として頂き、本文に住所・氏名・電話番号・FAX番号・生年月日をご記入の上、劇場チケットセンター ticket@kuad.kyoto-art.ac.jp までお送りください。

② 劇場郵便口座へ年会費 2000円をお振込ください。

郵便局で青色の振込用紙にご記入下さい。(振込み手数料別途100円程かかります。)

【口座番号】00970-7-176517

【加入者名】京都造形芸術大学 京都芸術劇場 【通信欄】友の会 新規入会

【ご依頼人】お客様の住所・氏名・電話番号(わかりやすい字ではっきりとご記入ください。)

③ 入金確認後、会員証をお送りいたします。

※お電話・FAXでのお申込も受け付けております。

【お問い合わせ】

京都芸術劇場チケットセンター

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116 Tel.075-791-8240 (平日10:00-17:00)

友の会懇親会を開催しました!!

9月5日(土)京都芸術劇場友の会懇親会を春秋座にて開催しました。

昨年復活した“友の会懇親会”。2回目となる今回の懇親会では、市川猿之助芸術監督の約30年前の公演映像上映や、セリ体験、奈落見学、そして舞台裏での茶話会と芸術監督の直筆色紙などが当たる抽選会をおこないました。

普段はご覧いただけない舞台の裏側、そして芸術監督の功績や人柄に触れていただく2時間となりました。お越しいただいた皆様、本当にありがとうございました!



舞台裏で懇親会が行われました。



春秋座芸術監督・市川猿之助の色紙など、抽選会景品の一部。

春秋座の劇場見学。セリ舞台などを実際に体験。



チケットお問合せ先

京都芸術劇場チケットセンター

tel. 075 791 8240

営業: 平日10:00-17:00・公演開催日

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター
京都芸術劇場 春秋座・studio 21

606 8271 京都市左京区北白川瓜生山 2 116

tel. 075 791 9437 fax. 075 791 9438

<http://www.k-pac.org/>



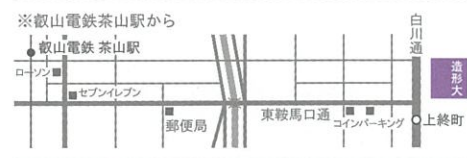
劇場オンラインチケットストア

オンラインチケットストア

<http://www.k-pac.org/ticket.html> (パソコンから)

<http://www.k-pac.org/theatre/m/m/> (携帯から)

※オンラインでの取り扱いがない公演・券種もございます。



◎ JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から
京都市バス 5番「岩倉」行き乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車
(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)

◎ 京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から
京都市バス204循環に乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車(約15分)

◎ 京阪電鉄出町柳駅から
叡山電鉄に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分

※駐車場はございませんので、お車・バイクのご来場はお断りします。

発行/編集 京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター
デザイン 吉羽 一之(シンプルホープ)

京都芸術劇場ニュースレター

vol. 14

発行日—2009年11月1日

京都芸術劇場ニュースレター

11-3月号 vol.14

松竹大歌舞伎



2009年11月25日(水)
17:30

会場—
京都芸術劇場 春秋座

料金(全席指定)—

一般	8500円
シニア	8000円
友の会	7500円
学生&ユース	2500円

※学生&ユース(25歳以下)は座席範囲指定あり

主催—京都造形芸術大学

演目—
市川猿之助脚本・演出
傾城反魂香

序幕 近江国高嶋館の場
館外竹藪の場
二幕目 土佐将監閑居の場

浮世又平	市川右近
女房おとく	市川笑三郎
狩野雅楽之助	市川段治郎
土佐将監	市川寿猿
土佐修理之助	市川弘太郎
銀杏の前	市川春猿
不破入道犬	市川猿弥
狩野四郎二郎元信	市川笑也

今秋は歌舞伎俳優・演出家であり春秋座芸術監督市川猿之助による脚本・演出の歌舞伎芝居を上演します。演目は『傾城反魂香』からおなじみ「土佐将監閑居の場」と、あまり上演されることのない「近江国高嶋館の場」「館外竹藪の場」を加えた貴重な公演です。中でも女房役の大役ともいわれる、又平女房おとくを市川笑三郎さんが演じることも見処の一つ。春秋座で演じる思いを笑三郎さんに伺いました。

◎

私にとりまして京都造形芸術大学は、深いご縁を感じずにいられません。師匠・市川猿之助が「伝統芸術演習・歌舞伎」の講義をお受けし、その助手として一門の先輩後輩と共に初めてこの大学を訪れたのは、もう17年も前のこと。真夏の暑いなか、学生さん達と共に汗を流し、歌舞伎の指導をした当時のことは、今も忘れられません。

その後、徳山詳理理事長と師匠の夢を実現するため、本格的な歌舞伎を上演できる舞台機構を備えた春秋座が大学構内に誕生し、舞踊公演や集中講義も行われてきました。春秋座の舞台には授業の講師として立たせていただきましたが、いつか俳優として芝居がしたいと願っておりました。この度、その念願

がかない、大変嬉しく思っております。

今回、上演されます『傾城反魂香』は、文楽・歌舞伎でもよく知られている浄瑠璃作家・近松門左衛門の傑作です。歌舞伎の本興行でも独立して上演されるほど人気の高い「土佐将監閑居」の場を軸に、物語全体の主筋もわかりやすくご理解いただけるよう、師匠・市川猿之助の迫力ある脚本・演出で、前段部分より上演いたします。

お客様もお芝居の進行と共にハラハラ、ドキドキ、ワクワクとお楽しみいただけること間違いなしです!

私は浮世又平の女房おとくを勤めさせていただきます。おもだか屋の演出では、他家とは異なる部分もあり、全体的におとくの夫を思う情愛はもちろん、女方の高い技術も要求される、誠にやりがいのあるお役です。一生懸命勤めさせていただきます。

徳山理事長の「芸術を通して日本人として広く国際社会で活躍できる人を育てる」という想いを受け、師匠・市川猿之助が芸術監督を務めます春秋座で、猿之助一門の歌舞伎公演ができます嬉しさに、期待に胸を膨らませている今日この頃です。

2009.11 vol.14—Newsletter shunjiyuzo / studio 21

ロシア国立サンクトペテルブルク・アカデミー・バレエ チャイコフスキー作曲 くるみ割り人形 全幕

2009年11月15日(日)

14:00

※上演前にユーリー・ペトウホフ芸術監督によるプレトークあり

会場—

京都芸術劇場 春秋座

料金(全席指定・料金は当日券共同)—

一般	8000円
シニア	7500円
友の会	7000円
学生&ユース	2500円

※学生&ユース(25歳以下)は座席範囲指定あり

主催—

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター



「ロシア国立サンクトペテルブルク・アカデミー・バレエ」は1966年ビョートル・グゼフによって設立されたバレエ団です。ユーリー・ペトウホフ芸術監督のもと、現代作品から古典作品まで80を超えるレパートリーを持ち、中でも名作「白鳥の湖」、「ジゼル」などの作品は数多く上演され、優雅で洗練された舞台を作り上げています。公演はロシア国内はもとより世界80カ国で行っており、日本においても過去4回全国各地で毎回好評を博し、今年で5回目の来日となります。

今回上演される作品は、マールイ劇場で上演されてきたイーゴリ・ベルスキー演出の「くるみ割り人形」を基に、ペトウホフが新しく演出を加え、振り付けたものです。チャイコフスキーの三大バレエのひとつとして世界中で親しまれ、美しい音楽と共に大人から子供まで愛されている「くるみ割り人形」全2幕をお楽しみください。

コンサートジェネシス(始源)・IV

—古代エジプトの楽器やジョン・ケージの楽譜を— 日本ヴァージョン(日本の解釈)として展開

2009年11月21日(土)

14:00

会場—

京都芸術劇場 春秋座

料金(全席自由)—

一般	2000円(当日2500円)
友の会	1800円(当日2300円)
学生&ユース	1000円(当日共)

主催—

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター
創造する伝統実行委員会

企画・監修の木戸敏郎が、正倉院楽器の復元を長年手がけてきた実績をもとに、古代文明の楽器を復元。それら古代楽器の演奏を目的として、現代の作曲家に新曲を依頼し、新しい音楽分野「俗楽」運動を位置づけているコンサートです。

第1部 古代エジプトリュートの復元と委嘱初演

正倉院の古代楽器を擁する日本は、古代楽器(古代シルクロード)の考証復元においては世界最先進国です。そのノウハウを活かして古代エジプトやギリシャの楽器を復元して演奏する音楽運動をコンサートジェネシスは取り組んできました。今回は古代エジプト文明の壁画に描かれ、カイロ博物館に現存する、古代エジプトリュートの復元に挑戦します。

■始源楽器(古代エジプト)による
委嘱作品の演奏

作曲—三輪真弘
演奏—リュート/西陽子 アウロス/中村仁美
エジプトアンギュラー・ハーブ/摩寿意英子

■復元される古代エジプトリュート
(カイロ博物館)の発表

復元考証—木戸敏郎
復元作業(木工・調弦)—野原耕二/矢野陽一
(皮張り)—宮本卯之助商店



第2部 ジョン・ケージ Renga(連歌)1976

楽器を特定していないジョン・ケージの楽譜を洋楽器とは根本的に異なる雅楽楽器で演奏。作品は予想だにできなかった新鮮な相貌で表れ、雅楽楽器からは埋没されていた音の情報量が出現。新しい音楽運動の出発点として見えてきます。

■雅楽バージョン
—雅楽楽器と声による— 演奏形態

楽譜—ベータース版
パフォーマー—京都造形芸術大学舞台芸術学科学学生
演奏—いちめ雅楽会

春秋座 —能と狂言—

2009年11月28日(土)

14:30

会場—

京都芸術劇場 春秋座

料金(全席指定)—

S席	4500円(当日5000円)
シニア	4000円(当日4500円)
友の会	3500円(当日4000円)
A席	2000円(当日3500円)
B席	2000円(当日2500円)
学生&ユース	2000円(当日2500円)

※学生&ユース(25歳以下)は座席範囲指定あり

主催—

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

演目—

プレトーク「松風」という能

松岡心平(能楽研究、東京大学大学院教授)
渡邊守章(京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター所長)

狂言 昆布売 茂山七五三 丸石やすし

能 松風 観世鏡之丞 梅若晋矢 殿田謙吉

能『松風』は、詞章、節付け、仕草、舞事、そして全体の演出と、全ての要素が優れていて、まさに『松風』を見ずに能のことは語れないと同時に、『松風』によって能の虜となった人も多はずです。

むかし須磨の浦に流罪になっていた在原行平に愛された、須磨の浦の「汐汲みの海女(あま)」の姉妹である、松風・村雨の悲恋の物語です。都に赦されて帰る際には、必ず戻ってくるからと約束して、自分の烏帽子・狩衣を形見にと置いて去ります。しかし行平は戻らず、二人の海女は、男を想いつつ死んでしまう…。

白砂青松の須磨の浦の秋の満月の夜に、美しい亡霊が汐を汲みに来るのは、春秋座の歌舞伎舞台です。昨年の創作能『薔薇の名—長谷寺の牡丹』で、歌舞伎の舞台構造を見事に能の新しい空間構造に変容させたキャスト・スタッフが、今回も、春秋座を優美華麗で、しかも恋する女の情念が美しく激しい舞となって展開する、そうした「幽玄無上」の舞台空間に変容させてお目に掛けます。



photo:吉越研

高校演劇コンクール近畿大会優秀校

第9回「春秋座」招待公演 演じる高校生

2010年1月24日(日)

14:00

会場—

京都芸術劇場 春秋座

料金(全席指定)—

一般	1500円
友の会	1200円
学生&ユース	500円

主催—

近畿高等学校演劇協議会
京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

高校演劇コンクール近畿大会で決定された優秀校2校を招いての「演じる高校生」も今回で9回目。11月21日~23日に行われる近畿大会において出場校が決定します。

春秋座の舞台機構を使いコンクールとは一味違った演出を見せてくれます。高校生たちの「いま」をご覧ください。

昨年度出場2校



パパ・タラフマラ ガリバー&スウィフト —作家ジョナサン・スウィフトの猫・料理法—

2010年1月30日(土)
14:00

会場—
京都芸術劇場 春秋座

料金(全席指定)—
一般 5000円
シニア 4500円
学生&ユース 4000円
学生&ユース(25歳以下)
特別割引席 2000円(座席範囲指定あり)

主催—
京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

◎Web先行発売あり
10月26日(月) 10:00



昨年9月、本劇場にてワークインプログレス公演実施後、東京グローブ座で初演を迎え、大成功をおさめた“演劇も美術も突破する豪華コラボレーション公演”が、パワーアップして京都に再登場。世界中で絶賛される高い芸術性を持ちながら、ユーモアと爆発的エネルギーに溢れた幻想世界が魅力のパパ・タラフマラ。ステージアートを手掛けるのは、本学情報デザイン学科教授、ウルトラファクトリー・ディレクターで、「水都大阪2009」での『とらやん』や

『ラッキードラゴン』などでも記憶に新しいヤノベケンジ。子どもも大人も魅せられた感動と笑いの90分。今冬必見の一本です!

[あらすじ]

18世紀、イギリス、アイルランドを生きた稀代の偏屈者“作家スウィフト”の逆説的ユーモア精神が、時代を超えて蘇る。司祭であり、作家でもあったスウィフト自身の生涯は、まるでガリバーの旅行記そのものであった…。

東西狂言の華 競演 野村家・茂山家 春秋座狂言立ち合い

2010年 2月20日(土)

昼の部 14:00(予定)
夜の部 17:00(予定)

会場—
京都芸術劇場 春秋座

料金(全席指定)—
S席 5000円(当日5500円)
シニア 4500円(当日5000円)
友の会 4000円(当日4500円)
A席 4500円(当日5000円)
B席 3000円(当日3500円)
学生&ユース 2000円(当日2500円)

◆通し券
S席 8000円(当日8500円)
シニア 7000円(当日7500円)
友の会 6000円(当日6500円)
A席 7000円(当日7500円)
B席 5000円(当日5500円)
学生&ユース 3000円(当日3500円)
※学生&ユース(25歳以下)は座席範囲指定あり

主催—
京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

昼の部—

『三番叟』

三番叟 野村萬齋
笛 一噌幸弘
小鼓頭取 大倉源次郎
大鼓 亀井広忠

『蝸牛』

山伏 茂山千五郎
太郎冠者 茂山逸平
主 茂山茂

◆トーク

出演—野村萬齋 茂山逸平
司会—渡邊守章

能・狂言の世界で「立ち合い」というのは、その創成期に座と座の競演として、舞台成果を文字通りに競った上演形態です。今回は、東京の和泉流を代表する人間国宝野村万作、萬齋、裕基の三代による一座と、京都の大蔵流を担う茂山千五郎と若手のホープ逸平、茂の一座により、神聖な祝祭舞台『翁』の「三番叟」(和泉流)と「三番三」(大蔵流)を、また山伏狂言の代表作の一つ『蝸牛』を競演する企画で、現代の舞台芸術としての狂言の創造的活力を十分に味わって戴きます。また「三番叟」(「三番三」)の囃子は、古風でありながらスリリングなまでの魅力ある

夜の部—

『三番三』

三番三 茂山逸平
笛 杉信太郎
小鼓頭取 大倉源次郎
大鼓 亀井広忠

『蝸牛』

山伏 野村萬齋
主 野村万作
太郎冠者 野村裕基

◆トーク

出演—野村萬齋 茂山逸平
司会—渡邊守章

劇場音楽ですので、これも現代の能狂言を代表する演奏家の演奏によってお楽しみ戴けることと思います。



茂山逸平「三番三」 photo: 政川慎治

研究会 ダンス研究と実験 vol.2 2009

土方巽～言葉と身体をめぐって

2009年11月14日(土) 14:00

会場—京都芸術劇場 studio21

料金—無料(定員100名/予約優先)

主催—京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

第3回土方巽研究会
3月12日(金)—14日(日)
に開催します。詳しくは→P

公開研究会

第一部:基調発表

- 1) 森下 隆 「土方舞踏のマトリクス、あるいはクリエイション」
関連上映「土の土方像と水滴の時間」(撮影・編集:亀村佳宏 2008—2009)
- 2) ドウ ヴォス バトリック 「土方巽を翻訳することが可能か」
関連上映「La Danseuse Malade(病める舞姫)」(予定)(振付:ボリス・シャルマツツ/2008)の上演記録より
- 3) 渡邊 守章 「土着性とジェンダー」

第二部「ディスカッション」

パネリスト:

- 森下 隆 (慶應義塾大学文学部非常勤講師、NPO法人舞踏創造資源代表理事)
- ドウ ヴォス バトリック (東京大学教授、フランス演劇・舞台芸術理論)
- 渡邊守章 (京都造形芸術大学教授、仏文学・表象文化論、演出)
- 宇野邦一 (立教大学教授、フランス文学・思想) / 赤坂 憲雄 (東北芸術工科大学大学院長、民俗学)
- 國吉和子 (多摩美術大学客員教授、舞踊研究・批評) / 田中弘二 (土方巽研究) / 三浦基 (演出・地点代表)
- 八戸聡仁 (近畿大学教授、批評) / 森山直人 (京都造形芸術大学准教授、演劇批評)
- 山田せつ子 (京都造形芸術大学客員教授、コレオグラファー・ダンサー)

京都造形芸術大学映画祭2009

会場—京都芸術劇場 春秋座

料金(全席自由)—

一般 800円(当日1000円)

通し券 1500円

中学生以下・75歳以上無料(要証明書提示)

主催—京都造形芸術大学 映画学科

2009年11月2日(月) 13:30

木村威夫監督作品「黄金花」

出演者トークショー

(ゲスト:松坂慶子、川津祐介、あがた森魚)

あがた森魚特別コンサート

2009年11月3日(火・祝) 13:30

京都造形芸術大学アカデミー賞授賞式

ゲストによる受賞作品講評

(行定勲映画監督、萩生田宏治映画監督)

「buy a suit」上映(監督 市川準)

和太鼓 恵 公演(京都造形芸術大学サークル)

映像・舞台芸術学科 舞台芸術コース 学生公演

演劇公演「サド公爵夫人」

2009年11月2日(月) 17:00 3日(火) 14:00

料金(全席自由)—無料

三島由紀夫原作の演劇「サド侯爵夫人」を二幕、三幕と抜粋して上演する。

演劇公演「悲劇の誕生」

2009年11月20日(金) 18:00
21日(土) 11:00、16:00

料金(全席自由)—無料

ギリシア悲劇「エレクトラ」を演じることを通して自分たちの抱える「悲劇」を見つめる。

演劇公演「糊」

2009年11月27日(金) 19:00
28日(土) 12:30、15:30

料金(全席自由)—300円(当日500円)

平根莉奈が執筆する戯曲「糊」の舞台化を試みる。

演劇公演「新宿八犬伝～第一巻 犬の誕生～」

2009年12月11日(金) 18:00 12日(土) 13:00

会場—京都芸術劇場 春秋座

料金(全席自由・要予約)—無料

岸田戯曲賞を受賞した本学舞台芸術学科学科長・川村毅の作品「新宿八犬伝～第一巻 犬の誕生～」を上演。

会場—京都芸術劇場 studio21

ダンス公演「とんでもない、お座りください。どうぞ想定内でしょう。」

2009年12月18日(金) 19:00 19日(土) 13:00、16:00

料金(全席自由)—無料

舞台芸術コース4年生・倉田翠と松尾恵美による卒業制作ダンスデュオ公演企画。倉田翠が演出・振付・出演、松尾恵美が振付・出演という2人が今までのダンスにおける課題を丁寧に見直し、お互いの身体とも向かい合うダンスを展開する。

インスタレーション「i」

2010年1月21日(木) 18:00 22日(金) 15:30、18:00 23日(土) 11:00

料金(全席自由)—無料

嶋崎美幸構成・演出による「見ちがいが言いちがいが」(著/サミュエル・ベケット)を用いたインスタレーション作品。

「舞台芸術」全15巻 好評発売中! 定価2100円(税込) 全国大型書店にて取扱い

舞台芸術研究センターで発行している機関誌「舞台芸術」をご存じでしょうか。京都芸術劇場でおこなわれる舞台芸術研究センター主催の実験公演や研究活動を報告、そのプロセスなどを公開する機関誌です。

各号ごとに特集を設け、古今東西のパフォーミング・アーツを今日的な視点で切り取り、21世紀における舞台芸術の新たな可能性について考察。どの巻も興味深い内容です。



〈第一期〉

- 01「グローバリゼーション」
- 02「メディア・テクノロジー」
- 03「複数のアジアへ」
- 04「歴史と記憶」
- 05「劇場と社会」
- 06「バロック的」
- 07「トランスナショナル/イントラナショナル」
- 08「パフォーマンスの地政学」
- 09「記録主義 Documentarism」
- 10「教科書問題 Problematising The Textbook」

〈第二期〉

- 11「ジュネ/ベケット/フォアマン」
- 12「文化と抵抗—他者へのまなざしの発明—」
- 13「太田省吾の仕事—未来への応答」
- 14「テキスト/身体—(古典)を再構築する」
- 15「劇場的思考—異語が交響する空間」

《セット価格》

★01～10号一括購入 21000円のところ→18900円(税込)!

★01～15号一括購入 31500円のところ→28000円(税込)! ※センター直販での取り扱いのみ送料無料

【申し込み】

お名前、ご住所、電話番号、E-mail、をご記入のうえ、当センターのメールアドレス(info@k-pac.org)にお申し込みください。折り返し当方よりご連絡を差し上げます。

10月 26日(月) 16:20 ◆春秋座 日本芸能史—日本の門付け芸 尾張万歳

27日(火) 18:00 回映像ホール テキストと身体 泉鏡花『天守物語』

29日(木) 18:00 ◆春秋座 アサダアキラアカデミア 0/1に始まる—池田亮司を迎えて

11月 1日(日) 15:30 ◆春秋座 瓜生山ライブ2009

HOSE 11月1日～3日に行われる京都造形芸術大学園祭関連イベント。

JAGA JAZZIST 11月1日～3日に行われる京都造形芸術大学園祭関連イベント。

2日(月) 13:30 ◆春秋座 3日(火・祝) 13:30 京都造形芸術大学映画祭2009

2日(月) 17:00 ◆studio21 3日(火・祝) 14:30 学生公演 「サド公爵夫人」

9日(月) 16:20 ◆春秋座 日本芸能史—日韓の語り物芸

14日(土) 14:00 ◆studio21 ダンス研究と実験 vol.2 2009

15日(日) 14:00 ◆春秋座 ロシア国立サンクトペテルブルク・アカデミー・バレエ

16日(月) 16:20 ◆春秋座 日本芸能史—韓国のパンソリ

17日(火) 18:00 回映像ホール テキストと身体 ポール・クロデルの詩による創作能

20日(金) 18:00 ◆studio21 21日(土) 11:00 / 16:00 学生公演 「悲劇の誕生」

21日(土) 14:00 ◆春秋座 コンサートジェネシス(始源)・IV ▶P.2

22日(日) 18:00 ◆春秋座 恵炎コンサート 『永遠なる魂—The eternal soul—』

11日(金) 18:00 ◆春秋座 12日(土) 13:00 学生公演 「新宿八犬伝～第一巻 犬の誕生～」

14日(月) 16:20 ◆春秋座 日本芸能史—韓国の人形芸と仮面芸

瓜生山学園の学生による和太鼓チーム「真(shin)」の指導に携わる「恵炎」のメンバー12名による和太鼓コンサート。

25日(水) 17:30 ◆春秋座 松竹大歌舞伎

27日(金) 19:00 ◆studio21 28日(土) 12:30 / 15:30 学生公演 ヨニキカク「糊」

28日(土) 14:30 ◆春秋座 春秋座—能と狂言—

30日(月) 16:20 ◆春秋座 日本芸能史—義太夫

12月 5日(土) 13:00 ◆春秋座 日本民具学会

7日(月) 16:20 ◆春秋座 日本芸能史—淡路人形浄瑠璃

8日(火) 18:00 回映像ホール テキストと身体 ポール・クロデル作『真昼に分かつ』

11日(金) 18:00 ◆春秋座 12日(土) 13:00 学生公演 「新宿八犬伝～第一巻 犬の誕生～」

14日(月) 16:20 ◆春秋座 日本芸能史—韓国の人形芸と仮面芸

18日(金) 19:00 ◆studio21 19日(土) 13:00 / 16:00 学生公演 ダンスデュオ企画

19日(土) 13:30 ◆春秋座 (20日(日) 10:00 学内ギャリオリープにて開催) 第3回世界アーティストサミット

21日(月) 16:20 ◆春秋座 日本芸能史—能

2010年1月 10日(日) 14:00 ◆春秋座 韓国芸術総合学校 交流協定締結記念公演

18日(月) 16:20 ◆春秋座 日本芸能史—韓国の農楽

21日(木) 18:00 ◆studio21 22日(金) 15:30 / 18:00 23日(土) 11:00 学生公演 「i」

24日(日) 14:00 ◆春秋座 演じる高校生

25日(月) 16:20 ◆春秋座 日本芸能史—日本の田囃子

30日(土) 14:00 ◆春秋座 パパ・タラマラ ガリバー&スウィフト

2月 1日(月) 16:20 ◆春秋座 日本芸能史—日韓伝統芸術交流史

3月 7日(日) 未定 ◆春秋座 和太鼓 恵 卒業公演

12日(金)~14日(日) 未定 ◆studio21 ダンス研究と実験 vol.2 2009

13日(土) 16:00 ◆春秋座 パルコ・プロデュース公演 なにわバタフライN.V

18日(月) 16:20 ◆春秋座 日本芸能史—韓国の農楽

21日(木) 18:00 ◆studio21 22日(金) 15:30 / 18:00 23日(土) 11:00 学生公演 「i」

24日(日) 14:00 ◆春秋座 演じる高校生

2月 20日(土) 14:00(予定) ◆春秋座 夜部 17:00(予定) 野村家・茂山家 春秋座狂言立ち合い

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター主催 公開講座 映像+トーク2009~2010

渡邊守章の仕事を「テキストと身体」—その演出作品を通して

京都造形芸術大学 2009年度公開連続講座 日本芸能史 特別企画「はじめての日韓比較芸能史」

学生も活躍しています! 京都芸術劇場は、芸術大学のなかに建てられたメリットを活かし、広報の一部を当学生に依頼しています。